

真空管モノラルパワーアンプ

SNAPPER

スナッパー

メーカー希望小売価格 1,300,000円(ペア・税別)



《EL34を出力管に使う、出力100Wのモノラルパワーアンプ》

SNAPPERは4本のEL34を使って100Wを出力するために、Manley Labsで設計され巻かれた、19レイヤーの特別な出力トランスが使われています。

RCA(アンバランス)、XLR(バランス)の入力を備えますが、どちらの入力を使っても音質に違いはありません。SNAPPERの持つ本物の音楽のような、強くて自然なサウンドの素晴らしさは、実際に体験して見ないことにはわからないでしょう。

2002年、私たちはTHE SNAPPER (和名フエダイ)と名付けたオール真空管100Wモノラルパワーアンプを発売しました (MANLEY製品には、通常海の生物の名前がつけられます)。

4本のEL34と1本の6CA7で構成されるSNAPPERの入力とドライバーを含む全段の完全差動回路は、Mitch Margolis (ミッチ・マーゴリス)の素晴らしい設計によるものです。

Manley Magnetics部門での3ヶ月以上に及ぶプロトタイプでのテストから生まれた、専用のトランスと回路によりSNAPPERは、10Hz~40kHzの周波数で100Wを、15Hz~40kHzなら110Wを24時間以上連続で出力することが確認されています。

多くの真空管アンプの周波数特性は、僅か1W程度での測定で

まかされていますが、SNAPPERは5W出力時で10Hz~65kHzをフラットで出力し、-3dBなら10Hz~100kHzを出力する本物のアンプです。

推奨するスピーカーのインピーダンスは、5Ω以上です。最小インピーダンスは、1.5Ωまでお使いになれます。しかし、それ以上低いインピーダンスのスピーカーは使わないで下さい。アンプが壊れてしまいます。

この回路は、RCA/XLRのどちらの入力を使ってもフルバランスで動作します。真空管の安定した動作のために必要なバイアス調整は、トップデッキにある測定ポイントと調整ボリュームで行えます。スピーカー端子には、丈夫で確実なWBT製品が使われています。SNAPPERは、ペアとしてステレオ再生用に、あるいは数を増やしてサラウンドの再生にもお使い頂けます。

通常の販売は「ペア」ですが、1台でお求めになりたい場合は、販売店もしくは輸入代理店にご相談下さい。

主な仕様

●入力インピーダンス RCA:47kohms ●入力インピーダンス XLR: 15kohms ●入力感度 RCA:750mV入力時/110W最大出力 ●入力感度 XLR: 1.5V入力時/110W最大出力 ●ゲイン RCA:工場出荷時31dBに設定、レンジ=29.5~34.5dBで変更可能 ●ゲイン XLR:工場出荷時25dBに設定 ●ネガティブフィードバック:工場出荷時にグローバルNFBの9dBに設定 ●5ohmsへの最大出力:110W (1.5% THD @ 1kHz) ●8ohmsへの最大出力:100W (1.5% THD @ 1kHz) ●S/N比 (Ref.1W):通常90dB (A-WGT 20-20K) ●残留ノイズ::通常105μV (-77dBu A-WGT)、388μV (-66dBu非加重) ●ダイナミックレンジ:98dB ●THD+ノイズ @ 1W:0.1%未満 ●110Wフルパワー時の周波数特性:15Hz~40kHz FLAT ●5Ωに5Wでの周波数特性:10Hz~65kHz FLAT、-3dB @ 100kHz ●推奨スピーカー負荷:5ohmsに最適化 ●実際の出力インピーダンス:1.5ohms ●消費電力:75W (無信号時)、336W (最大出力時) ●真空管:12AT7WA Ei×1、7044 GE JAN NOS×1、EL34EH出力×4 ●B+ 電圧:570V DC ●出力管の Quiescent の定電流:30mA ●(10Ωカソード抵抗で測定した300mVDCのバイアスを設定します) ●120VAC動作用のヒューズタイプ:MDLまたはMDA 4 AMP / 250 Volt SLO-BLO ●240VAC動作用のヒューズタイプ:MDLまたはMDA 2 AMP/ 250 Volt SLO-BLO ●B+FUSE:MDA 1/2 AMP、セラミック250 Volt SLO-BLO ●本体寸法:幅330×奥行381×高さ222 (mm) ●重量:20.4kg